

大谷場東小学校 ひまわりEAST No. 13

発行：令和7年7月18日

大谷場東小学校 ひまわりEAST実行委員会
連絡先：090（1542）6415
携帯 Mail：s-oyabahigashi@softbank.ne.jp

令和7年度のチャレンジスクールも1学期(月曜5回＜特別講座含む＞、土曜5回)がスタッフや保護者の皆様の御協力により、無事終了しましたことを感謝申し上げます。(年間放課後 14回、土曜日15回の予定)

活動内容は今年度も通常の学習、工作、自由遊びに加え、たくさんのお出前授業等を計画いたしました。1年を通し学年を超えていろいろな体験や遊びを楽しんでいただけると嬉しいです。また、当初の計画では入っておりませんでした、2学期(11月29日土曜日)には放課後・土曜の合同講座として、プラネタリウムを入れさせていただきました。詳しくは10月頃にお手紙を配付いたしますのでご覧ください。

(「ひまわりEASTだより」は大谷場東小学校のホームページにも掲載されますが、児童の集合写真などは、活動写真に差し替えさせていただきます。)

【自主学习・自由遊びと工作】5月17日(土)、5月31日(土)、5月19日(月)担当 ひまわりスタッフ
自主学习は児童が宿題や自宅から持ってきたドリルを行います。スタッフは勉強を教えるのではなく、児童が自らの力で自主的に頑張れるようにサポートしています。また、箸ピーや本も用意し、静かに過ごしています。「ひまわり文庫」の本も充実させるために、児童からリクエストを募り、増書していますが、使用していない児童向けの本がございましたら、御寄付いただけましたら幸いです。

5月31日(土)は予定していたサッカーが雨天のため中止になってしまいましたが、工作で木の部品に絵を書き、重りと軸をつけコマを作成し、回して遊びました。他にも折り紙やオセロ、ウノなどの室内ゲームを楽しみました。



【月曜スタッフ】



【土曜スタッフ】

【ベーゴマ】6月2日(月) 6月14日(土)

講師 ㈱日三鑄造所 中島茂芳先生



毎年恒例の講座で、児童は大変楽しみにしています。スタッフも事前講習を受け、準備を進めてきました。
14日(土)は大谷場中学校の生徒も9人参加し、児童にベーゴマの糸を巻くお手伝いをしていただきました。1年生の時はベーゴマをうまく回せなかった児童が、回を重ねるごとに上手になり、自信をつけて優勝できた時はとても嬉しそうでした。最後に全員に中島先生からベーゴマをプレゼントされ、大事に持ち帰りました。

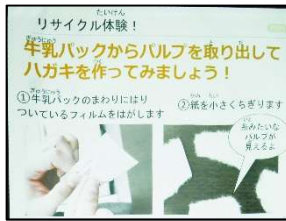
【空手】6月16日(月)

講師 さいたま市空手道連盟



空手は「武道」であり、まずは立って行う立礼、そして座礼では座り方からじっくり教わりました。
全体での突きや防御の練習に続き、学年ごとでの練習そして、最後には発表会も行いました。
講師の方の大きな声の気合とキレキレの組手演武を児童は真剣な表情で見っていました。思わず背筋がピンと伸びた気がしました。貴重な体験ができて、児童も楽しんでいました。

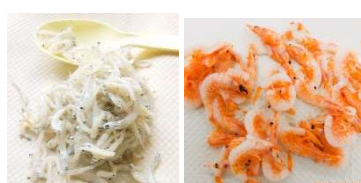
【紙すき・リサイクルについて学ぼう！】6月28日(土)講師 コープみらい



るPTAのリサイクル運動にも協力していただけると、嬉しいです。

楽しい講義の次には牛乳パックをリサイクルして「紙すき」です。講師によるデモンストレーションの後に、自分のオリジナルハガキを作成しました。初めての経験の児童も多かったようですが、味のあるはがきができ、リサイクルに対しての意識が高まるきっかけとなったようです。このハガキで親しい方に暑中見舞いを出していただけると、楽しいと思います。(切手を貼ってください㊦)

【しらす】6月30日(月) 講師 ㈱マルカイ 笠原 憲 様



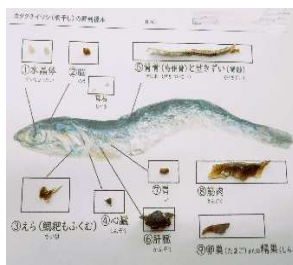
静岡県駿河湾の用宗港にあるしらすの加工販売を行う会社の方を講師にお招きし、お話を聞きました。
「しらす漁は時間との闘いで鮮度が命」とのことですが、近年は、温暖化等との影響で駿河湾では激減し、日本全国に漁に出ているとのこと。地元の人と共に関心を持っていただくことや、しらすの生態、種類、南浦和のスーパーにも㈱マルカイのしらすが並んでいることを教えていただきました。その後、釜揚げしたての「しらす」と「サクラエビ」を試食。児童は「美味しい～」とお代わりをたくさんしていました。しらすの中に、小さなタコ、エビ、フグ、イカなどを見付けたり、とても嬉しそうでした。質問もたくさん答えていただき、楽しい時間が過ごせました。

【ジャグリング】7月12日(土)講師 武蔵高校・中学 ジャグリング部



「ジャグリング」とは大道芸やサーカスなどでみられる「道具を巧みに操る」芸のことです。2つ以上のモノを、空中に投げたり、取ったりします。今回は「ディアボロ」と「ボール」の技をワークショップしていただきました。初めはなかなか道具を操れず、四苦八苦していましたが、ジャグリング部の生徒に丁寧に教えていただき、いろいろな技ができるようになりました。その後の「ディアボロ・ポイ・ボール・エイトリング」のパフォーマンスでは、難しい技を沢山みせていただき、児童は感動していました。楽しい時間をありがとうございました。

【高学年特別講座・煮干しの解剖】7月14日(月)講師 NPO埼玉たのしい科学ネットワーク 清水龍郎先生



心臓や肝臓などの臓器はもちろん、脳や筋肉、さらに神経や血管なども見つけることが出来ました。
細かい作業でしたが、児童はピンセットで一つずつ丁寧に臓器を取り出し、真剣に標本作りに取り組んでいました。「胃が見つからない!」「心臓見つけた」「これが卵巣?」など多い児童は10匹も解剖していました。
清水先生は個体差により臓器の大きさもあり、「捕まえる前にたっぷりプランクトンを食べたイワシは胃も大きいよ。」などとても面白く解説してくださいました。また、臓器の色についても、「黒いのは、煮干しになる前に血が集まっている臓器だからだよ。」など分かりやすく話してくださり、楽しく身近な素材で生命の進化について学びました。
児童からは「楽しかった」「魚のからだのことがよくわかって良かった」「小さな臓器を見つけたときは、嬉しかった」などたくさんの感想がありました。